

## 2026年度東京都山岳連盟ジュニア強化選手選考について

ジュニア強化事業は、東京都の国スポ選手育成などを目的に行われている事業である。ジュニア強化選手は、強化講習や強化合宿が受けられるほか、公式大会参加費用の一部が助成されることがある。また、関東小中学生選抜クライミング選手権大会等の派遣選考において優先される。

2026年度のジュニア強化選手の条件および選考方法は、以下のとおりである。

1. ジュニア強化選手の満たすべき条件は以下のとおりとする。

- 1 将来、東京都の国スポ選手を目指す、**2008年4月2日～2016年4月1日**に生まれた者であること。（高校3年～小学5年）
- 2 大会等で東京都山岳連盟所属選手として活動すること。
- 3 東京都山岳連盟加盟団体である東京スポーツクライミングクラブに加入すること。  
※年度会費あり
- 4 **JMSCA** および東京都山岳連盟の主催、主管する大会や、ジュニア強化講習会へ積極的に参加すること。（**JMSCA**の大会に参加する場合は、**JMSCA2026**年度選手登録が必要）
- 5 リード、ボルダーの双方に意欲的に取り組むこと。
- 6 行動規範を重んじ、東京都山岳連盟ジュニア強化選手としてふさわしい者であること。

上記の他、強化事業遂行のため、保護者の方には、東京都山岳連盟 SC 局の事業(大会スタッフ、ジュニア選手強化委員、国スポ・ジュニア選手強化予算管理など)への参加を必須とする。

2. 強化選手選考は都内在住、在学、且つ選考を希望する選手より以下の基準にて判断する。

- 1 東京選手権 [リード/ボルダー] の両方に出場した者の中から選考する。
- 2 前年度開催のユース選手権で決勝進出した者(リード、もしくはボルダー) 又は前年度開催のジャパンカップで準決勝進出した者(リード、もしくはボルダー)は、優先的に選考する。
- 3 国スポ候補選手に選考された場合は、ジュニア強化選手の選考対象から除外する。
- 4 ジュニア強化選手の上限は **15**名とする。
- 5 選考方法は国スポの選出方法に準じるものとし、以下の(1)順位得点と(2)選考方法に基づき決定する。

### (1) 順位得点

ジュニア強化選手を希望する選手のうち前年度開催のユース選手権で決勝進出した選手、前年度開催のジャパンカップで準決勝進出した選手及び国スポ候補選手に選考された選手を除いた全ての選手(以下、「選考対象選手」)に対して、リード及びボルダーの順位をもとに以下の「順位得点」が与えられる。

例)

1位	2位	3位	3位	5位	6位	...
1点	2点	3.5点	3.5点	5点	6点	...

※1 順位得点は選考対象選手のみに与えるものとする。

※2 順位得点は東京選手権のリード及びボルダールの順位により算出する。

※3 種目順位においてタイ順位となった場合は、そのタイ順位内の人数で按分する。

(例) 3位が2名の場合は3位が3.5点となり4位は不在となる。

## (2) 選考方法

- ① リード及びボルダールの順位得点に基づき下記の式から算出された総合得点の少ない者を上位とする。

$$TP=LP \times BP$$

TP：総合得点

LP：リード順位得点

BP：ボルダール順位得点

- ② ①の得点が等しい選手が複数いる場合は、より上位の順位得点を有する者を上位とする。
- ③ ②適応後、なお同順位の選手がいる場合、予選の総合得点へのカウントバックを行う。
- ④ カウントバック適用後、なお同順位の選手がいる場合、予選のより上位の順位得点を有する者とする。
- ⑤ ④適応後、なお同順位の選手がいる場合、直近に行われた主に IFSC 及び JMSCA が主催する大会（少年男子、少年女子においてはユース大会を含む）における成績を参考に（公社）東京都山岳連盟 SC 局が選考する。

カテゴリーが異なる選手間の選考においては、将来のオリンピック、国スポ選手育成も見据え、男女・年齢層には配慮する。なお、ケガや病気、学校行事等やむをえない事情で、東京選手権 [リード/ボルダール] の一方、もしくは両方に出場できない場合でも、東京都山岳連盟の SC 局の推薦が得られれば、例外的にジュニア強化選手に選出されることがある。

但し、何らかの理由により東京選手権 [リード/ボルダール] の両方が中止になった場合は、2025年4月～2026年3月までに行なわれた（公式）大会成績を参考に選考を行う。また、悪天候等により東京選手権 [リード] のみが中止になった場合は、東京選手権 [ボルダール] の成績と 2025年4月～2026年3月までに行なわれた（公式）リード大会成績を参考に選考を行う。（ジュニア強化選手公募においては、応募者に 2025年4月～2026年3月までに行なわれた大会成績を申告してもらう。その際、大会結果の証拠書類を提出して

もらうことがある。)

3. 選考対象者については、東京選手権 [リード/ボルダー] 終了後、大会申込書類に記載された連絡先に連絡する。